

公益財団法人 仁科記念財団
第 8 回 運営会議・運営諮問委員会 議事次第

日 時：2022 年 2 月 18 日（金）17:30~19:30

形 式：WEB 会議（by Zoom）

議長：理事長

1. 開会

2. 報告事項

- ① AAPPS Bulletin（新装版）に 2021NAA と 2021 仁科記念賞のニュース記事が掲載されたので、仁科記念財団の HP からリンクを張った。受賞者には報告済み。
- ② 新仁科記念賞選考委員（2022 年 4 月～2024 年 3 月）：1）「家委員」→山本智 東大大学院理学系研究科物理学専攻・教授 2）「大栗委員」→高柳匡 京都大学基礎物理学研究所素粒子論グループ・教授 3）「川上委員」→古崎昭、理研古崎物性理論研究室・主任研究員 4）「中畑委員」→井上邦雄 東北大学ニュートリノ科学研究センター・教授 5）「細谷委員」→横山順一 東大大学院理学系研究科附属ビッグバン宇宙国際研究センター・教授 から就任の承諾をいただいた。（理事長）

3. 運営諮問委員会への諮問事項

- ① 来年度予算編成と来年度以降の事業計画の見直しについて（資料）

[運営諮問委員会]

議長：早野委員長

議題 1. 前回議事録（案）の確認（資料）

議題 2. ①について（資料）

4. その他（次回日程：第 38 回理事会と第 9 回運営会議） 5. 閉会

公益財団法人 仁科記念財団
第7回 運営諮問委員会 議事録 (案)

日時：2022年1月21日(金) 17:30~19:30

形式：WEB会議 (by Zoom)

出席

運営諮問委員 (委員現在数6名) 出席者3名：

早野龍五、磯暁、須藤靖、永長直人、初田哲男

理事：

小林誠、家泰弘、藤川和男、矢野安重、安藤恒也、伊藤公孝、

佐々木節、十倉好紀、永宮正治

監事：

荒船次郎 鈴木増雄

オブザーバー：

秋光純、西村純、山田作衛

事務局：

松林孝昭

1. [理事長・事務局等報告]

- ① 12月21日、「仁科記念室」に残っている資料、古文書を、理研和光に搬送、旧37号館の解体準備が完了した。
- ② AAPPS Bulletin に投稿した「2021NAA受賞者」と「2021仁科記念賞受賞者」のニュース記事は「12月号に一緒」(現在編集中)に掲載される予定(なにかのトラブル?があったのかも)。
- ③ 2022NAA 候補者推薦依頼状を発信した。

2. [運営諮問委員会への諮問事項]

- ① 仁科記念賞の新選考委員(任期：2022年4月~2024年3月)候補について
- ② 事業経費の縮減について：1) 授賞式(科研製薬「仁科倶楽部」：旧理研2号館)と懇親会(グリーンコートカフェテリア：旧理研3号館：最初の仁科研究室の場所) 2) 仁科記念賞賞牌 3) NAA 受賞者の滞日期間(2週間→1週間)
- ③ 財団事務所の和光理研への移転の是非
- ④ 賛助会員入会のお願いなど
- ⑤ 財団設立「70周年記念」(2025年開催)事業

3. [運営諮問委員会]

議長：早野委員長

議題1. 前回議事録(案)が確認された。

議題2. ①について：1) 山本智 東大大学院理学系研究科物理学専攻・教授 2) 高柳匡 京都大学基礎物理学研究所素粒子論グループ・教授 3) 古崎昭、理研古崎

物性理論研究室・主任研究員 4) 井上邦雄 東北大学ニュートリノ科学研究センター・教授 5) 横山順一 東大大学院理学系研究科附属ビッグバン宇宙国際研究センター・教授 に理事長が打診する。

議題 3. ②について：継続審議とした。

議題 4. ③について：継続審議とした。

議題 5. ④について：矢野常務理事が文案のたたき台を作成する。

議題 6. ⑤について：廃案。

4. その他 5. 閉会

次回の2021年度第8回運営会議・運営諮問委員会は2022年2月21日(金)17:30~19:30にWEBで開催することとした。

公益財団法人 仁科記念財団

令和 4 年度（2022 年度）事業計画書 案

仁科記念財団の公益目的事業は、定款第 4 条に掲げられている通り、広い意味の原子物理学およびその応用に関する研究において（1）きわめて優秀な成果を収めた者に対する仁科記念賞など褒賞の授与（2）著名な研究者による仁科記念講演会など学術的交流・集会の開催（3）歴史的に貴重な資料・図書などの発掘・研究・保存・公開のための仁科記念室の運営（4）知識および思想を普及啓発するための出版物刊行などの活動（5）優秀な人材の海外への派遣および外国からの受け入れの助成です。

令和 4 年度（2022 年度）は、以下の公益目的事業を行います。

（1）仁科記念賞、仁科アジア賞の授与

仁科記念賞は、財団が創立した 1955 年に第 1 回が授与されて以来の長い伝統を持ち、原子物理学の分野では最も評価の高い賞としてよく知られています。2022 年度（第 68 回）も例年通り、2022 年 6 月 1 日から 8 月 31 日の 3 ヶ月間、当財団ホームページ、日本物理学会誌、[日本応用物理学会誌](#)、[日本化学会誌](#)等に仁科記念賞候補者募集要項を公表するとともに、広く学識者からの推薦を公募します。選考は仁科記念賞規程に則り選考委員会で行い、受賞者には、賞状、賞牌と 1 件当たり 60 万円の副賞を授けます。授賞件数は、3 件以内とし、選考結果は理事会の承認を得た後すみやかに新聞紙上等に発表するとともに、授賞理由を当財団ホームページとアジア太平洋物理学会連合（Association of Asia Pacific Physical Societies: AAPPS）の Bulletin 上に公表します。本年度の授賞式は仁科芳雄博士の誕生日の 12 月 6 日（火）に、これまでの受賞者、選考委員、運営諮問委員、助言委員、顧問、評議員、役員の参加する研究交流の場で執り行います。

仁科記念財団は、将来性豊かなアジアの若手研究者を鼓舞激励するため、2012 年度に仁科アジア賞（Nishina Asia Award）を創設しました。仁科アジア賞は、アジアに研究基盤をおいて極めて優れた成果を挙げた日本以外のアジアの若手研究者（学位取得後 15 年以内）を毎年 1 名選考して、賞状と賞牌および賞金 40 万円を仁科記念賞授賞式の中で授与するというものです。2022 年（第 10 回）も例年通り、2022 年 1 月 1 日から 3 月 31 日の 3 ヶ月間、当財団ホームページに候補者募集要項を公表するとともに、広く世界の学識者からの推薦を公募しています。選考は Nishina Asia Award 規程に則り当該選考委員会で行い、選考結果は理事長の承認を得て本年 9 月初旬には受賞者に通知します。また、すみやかに当財団ホームページと AAPPS の Bulletin 上に選考結果を公表します。

（2）仁科記念講演会の開催

仁科記念講演会は、社会に原子物理学の真髄を知っていただくため、1955 年以来毎年、一般の参加を得て開催されてきています。本年度は、第 68 回の定期講演会を開催

します。

(3) 仁科記念室の運営

仁科記念室は日本アイソトープ協会の敷地の一角にある旧理化学研究所 37 号館（築約 90 年）の一室（約 40 平米）で、仁科博士が逝去された 1951 年 1 月以来そのまま保存されてきました。室内には、書籍、書簡など、わが国の科学技術の発展において仁科博士が果たした役割を再認識するための数多くの資料とともに、博士の往時を偲ぶ愛用の什器も残されていました。しかし、残念ながら当協会の敷地内建物再整備計画に従って、建物自体が数年内に解体されることになりました。そこで、この文化遺産を後世に遺すため、2020年度、「仁科記念室内に保存されていた物品」を、理化学研究所（理研）に寄贈し当所和光事業所に移管しました。なお、小サイクロトロン・モニュメントは日本アイソトープ協会から理研に寄贈され和光事業所内に移設されました。

2022 年度は、理研に協力して寄贈した物品の保管・整理を進め、それらをホームページで紹介して行きます。

(4) 原子物理学の普及啓発のための出版物刊行など

本年度も、「仁科記念財団案内」を刊行するとともに仁科記念講演会の講演録をホームページ上に公開します。また、当財団が保有する歴史的な原史料を電子化して外部から系統的に閲覧できるようにホームページの整備を進めます。

(5) 原子物理学の研究における優秀な人材の海外派遣および招聘

本年度も、仁科アジア賞受賞者を、授賞式の前後約 1 週間、わが国研究者との研究交流のため招聘します。

令和4年度(2022年度)収支予算書
2022年4月1日から2023年3月31日まで

公益財団法人仁科記念財団

※懇談会会場を東京會館とする場合

(単位:円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1.経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益	(5,000,000)	(5,000,000)	(0)	
基本財産受取利息	5,000,000	5,000,000	0	
② 特定資産運用益	(170,000)	(150,000)	(20,000)	
特定資産受取利息	170,000	150,000	20,000	
③ 受取会費	(1,610,000)	(1,610,000)	(0)	
賛助会費受取会費	1,610,000	1,610,000	0	
④ 受取寄付金	(1,100,000)	(1,100,000)	(0)	
受取寄付金	1,100,000	1,100,000	0	
⑤ 雑収益	(0)	(0)	(0)	
雑収益	0	0	0	
経常収益 計	7,880,000	7,860,000	20,000	
(2) 経常費用				
① 事業費				
仁科記念賞顕彰費	5,120,000	2,700,000	2,420,000	
仁科記念講演会費	191,370	300,000	△ 108,630	
仁科記念奨励金	1,455,200	1,000,000	455,200	
研究関連出版物刊行費	100,000	200,000	△ 100,000	
諸謝金	620,000	640,000	△ 20,000	
役員報酬	600,000	1,200,000	△ 600,000	
給料手当	2,930,000	2,930,000	0	
旅費交通費	1,120,000	1,120,000	0	
会議費	210,000	220,000	△ 10,000	
通信運搬費	100,000	200,000	△ 100,000	
消耗品費	200,000	200,000	0	
賃借料	480,000	480,000	0	
物件使用料	350,000	350,000	0	
支払手数料	30,000	60,000	△ 30,000	
雑費	0	0	0	
事業費合計	13,506,570	11,600,000	1,906,570	76.17 %
② 管理費				
諸謝金	330,000	330,000	0	
役員報酬	600,000	1,200,000	△ 600,000	
給料手当	1,840,000	1,840,000	0	
福利厚生費	20,000	20,000	0	
旅費交通費	340,000	350,000	△ 10,000	
会議費	55,000	10,000	45,000	
印刷製本費	140,000	330,000	△ 190,000	
通信運搬費	100,000	100,000	0	
消耗品費	150,000	150,000	0	
賃借料	120,000	120,000	0	
物件使用料	350,000	350,000	0	
支払手数料	10,000	30,000	△ 20,000	
雑費	100,000	250,000	△ 150,000	
管理費合計	4,155,000	5,080,000	△ 925,000	23.53 %
経常費用 計	17,661,570	16,680,000	981,570	
当期経常増減額	△ 9,781,570	△ 8,820,000	△ 961,570	

2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益			0	
経常外収益 計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用 計	0		0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 9,781,570	△ 8,820,000	△ 961,570	
一般正味財産期首残高	65,000,000	122,000,000	△ 57,000,000	
一般正味財産期末残高	55,218,430	113,180,000	△ 57,961,570	
II 指定正味財産増減の部			0	
基本財産運用益	5,100,000	5,000,000	100,000	
一般正味財産への振替額	△ 5,100,000	△ 5,000,000	△ 100,000	
当期指定正味財産増減額	0		0	
指定正味財産期首残高	586,324,975	586,324,975	0	
指定正味財産期末残高	586,324,975	586,324,975	0	
III 正味財産期末残高	641,543,405	699,504,975	△ 57,961,570	

経常収益（決算書）

年	万円	(特定資産取り崩し)万円	
2011	1,469	431	
2012	1,968	+422	【プラスはダメ: 収支相償違反】
2013	<u>2,273</u>	+370	【プラスはダメ】
	(利息:1328 協会:600 賛助:15社)		
2014	1,798	834	【マイナスへ修正】 【書簡集 100 セット購入】
2015	1,605	389	
2016	1,371	239	
2017	1,190	470	
2018	1,191	299	
2019	1,165	691	
2020	<u>917</u>	475	
	(利息: 515 協会:200 賛助: 6社)		
2021	<u>800</u>		
	(利息: 515 協会:100 賛助: 6社)		

2022 788

(利息: 515 協会:100 賛助: 6社)

「基本財産」 5億8632万円

「特定資産」 1億1064万円 (現在)← 1億4900万円

(中山弘美先生基金)3,300万円 (2001年)

(玉木英彦先生基金)6,600万円 (2013年)

(伊藤早苗先生基金)5,000万円 (2020年)

収支相償とは、公益法人のみに適用される財務三基準のうちの一つで、公益目的事業会計における収益から費用を差し引いた差額(経常損益)が「ゼロ」または「マイナス」となるようにしなければならない基準です。

普通国債の利率加重平均の各年ごとの推移

年 度	利率加重平均
平成 5 年度末	5.39
平成 6 年度末	5.10
平成 7 年度末	4.64
平成 8 年度末	4.33
平成 9 年度末	4.02
平成 10 年度末	3.51
平成 11 年度末	3.12
平成 12 年度末	2.67
平成 13 年度末	2.30
平成 14 年度末	1.97
平成 15 年度末	1.72
平成 16 年度末	1.54
平成 17 年度末	1.42
平成 18 年度末	1.43
平成 19 年度末	1.41
平成 20 年度末	1.40
平成 21 年度末	1.36
平成 22 年度末	1.29
平成 23 年度末	1.24
平成 24 年度末	1.19
平成 25 年度末	1.15
平成 26 年度末	1.11
平成 27 年度末	1.08
平成 28 年度末	1.01
平成 29 年度末	0.95
平成 30 年度末	0.91
令和元年度末	0.87

財産管理運用状況報告

報告日: 令和 4年3月31日

公益財団法人仁科記念財団保有有価証券		格付記号(ムーディーズ:信用力の順) Aaa(信用力が最も高い) Aa A Baa(中程度の水準) Ba B Caa Ca C(リスクが高い) D(債務不履行に陥っている)							理事長	常務理事	報告者
有価証券運用額	1,283,287,606 円										
銘 柄	額面 (円)	簿価 (円)	単価 (円)	利率 (%)	時価評価額	格 付 ()	償還日	備 考			
〔基本財産〕											
JPモルガン・チェース&CO	250,000,000	250,000,000	100.000	0.850		(A1)	2050/3/24	コール条項(早期償還)あり。			
第26回三菱東京UFJ銀行社債(劣後債)	100,000,000	100,000,000	100.000	1.950		(A1)	2025/11/12				
第11回三菱UFJ信託銀行社債(劣後債)	40,000,000	40,000,000	100.000	1.360		(A1)	2022/6/27				
第61回日産自動車社債	100,000,000	100,308,748	100.309	0.330		(A2)	2026/3/19				
第177回利付国債(20年)	50,000,000	50,000,000	100.000	0.400		(A+)	2041/6/20				
福岡市平成27年度第5回公募公債	40,000,000	40,401,046	101.003	0.476		(A1)	2025/10/28				
三菱東京UFJ銀行定期預金(駒込支店)	5,615,181	5,615,181		0.025		(A1)	2022/3/31	1年定期(基本財産額調整分)			
(合 計)	585,615,181	586,324,975									
〔仁科記念奨励基金財産:特定資産〕											
第321回北海道電力社債	20,000,000	20,301,153	101.506	0.886		(A3)	2024/12/25				
岡山県平成26年度第2回公募公債	10,000,000	10,077,799	100.778	0.465		(AA)*1	2025/3/31				
第175回利付国債(20年)	20,000,000	20,258,704	101.294	0.500		(A+)					
定期預金(みずほ銀行駒込支店)	60,000,000	60,000,000				(A1)		3ヶ月毎継続			
(合 計)	110,000,000	110,637,656									
(総 合 計)	695,615,181	696,962,631				0					

※格付けはムーディーズ、S&Pによる。

* 格付機関はJCR(日本)

特定資産をどう使っていくか

- ・利息は期待できないので、「使い切る」
- ・何年で使い切るか、20年なら約500万円
- ・用途は公益目的事業に合致しているか。(事業費)
- ・事務運転費をなるべく経済的に。(管理費)

緊縮案（特定資産取り崩しが減る）（赤を全部で 550 万円）

1) 授賞式会場（万円）

・東京會館（80名）	<u>220</u>	
・学士會館（80名）	87	133
・私學會館（80名）	84	137
・グリーンコート（100名貸し切り）	40	180

「仁科研究室」の所在地（理研発祥の地）

（【100名招待】:受賞者関係者, 科研製薬,
アイトープ協会, 理研首脳部, 賛助会員、報道、財団）

2) 会議

- ・選考委員会は 対面1回(弁当付) オンライン1回
- ・評議員会は 対面1回
- ・理事会は 対面3回
- ・運営会議は 対面3回 オンライン7回

3) 報酬・給与（再来年度以降） 週4日⇒週2日 **120**

4) 仁科アジア賞中止？（再来年度以降？） **130**

5) 仁科記念賞賞牌（賞牌の品格を下げないこと）

現状（澄川喜一先生レリーフそのまま） 24万円

⇒ 楯を小型化 19万円 4人分で **20**

収入増(努力目標)

1) 賛助会員 **5社増** **100**

仁科記念賞		万円
	東京會館	220万円
	賞金	60万円×3件
	賞牌	24万円×4名
	受賞者旅費宿泊費	4万円×(4)名
	選考委員会謝金	1.5万円×15名
	1回対面弁当+旅費	1万円×1回×15名
		計
		550
仁科アジア賞		
	賞金	40万円×1名
	メダル・楯	4万円×1名
	航空運賃	15万円×3名
	国内旅行	2万円×7日×3名
	選考委員会	1.5万円×12名
	1回対面弁当+旅費	1万円×1回×12名
		計
		161
仁科記念講演会		
	謝金	6万円×2名
	講師旅費宿泊費	4万円×2名
	会場費	
		計
		20
出版		
	案内	14万円
		14
事業費		
	事務所賃借料	5万円×12月
	大塚商会他	12万円×12月
	会議費	
	評議員会	0.5万円×(11+3名)×1回
	理事会・運営諮問委員会	0.5×22×3回
	運営会議(7回はリモート)	
	会計監査人	33万円
		計
		277

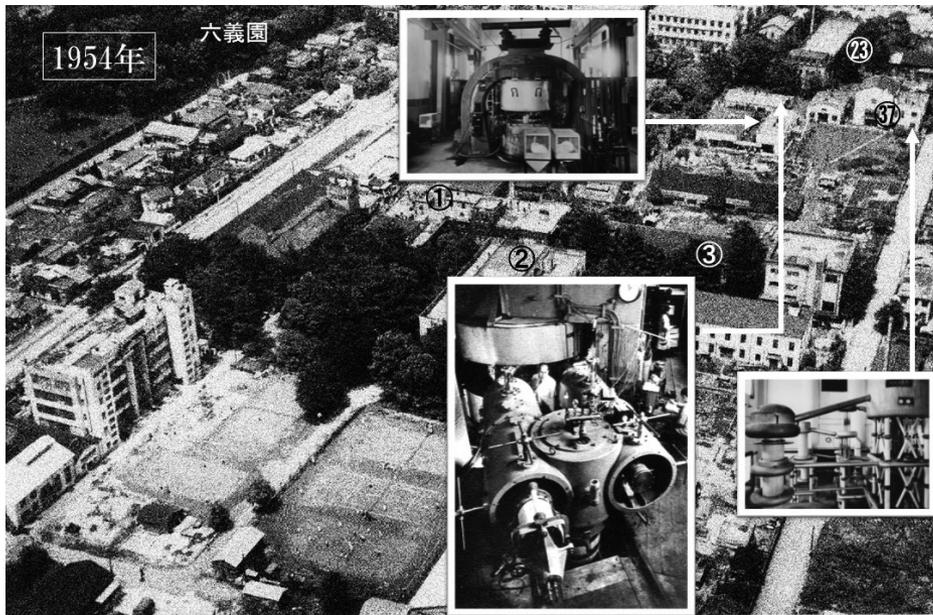
人件費

常務理事会	120 万円	120
事務局長	360 万円	360
アルバイト	120 万円	120
交通費	40 万円	40
	計	640

経常支出計 1662

経常収入計 788

取り崩し 874



Greencourt Cafeteria
パーティーのご予約承ります!!

*画像はイメージです。内容は図略により異なります。

パーティープラン Party plan

3,000yen(税込)	3,500yen(税込)	4,000yen(税込)
<ul style="list-style-type: none"> ・サンドウィッチ ・サラダ ・揚げ物盛り合わせ ・スモークサーモンマリネ ・焼きそば 例 パスタ 	<ul style="list-style-type: none"> ・助六寿司 ・サンドウィッチ ・サラダ ・揚げ物盛り合わせ ・スモークサーモンマリネ ・焼きそば 例 パスタ 	<ul style="list-style-type: none"> ・握り寿司 ・サンドウィッチ ・揚げ物盛り合わせ ・スモークサーモンマリネ ・焼きそば 例 パスタ ・デザートフルーツ盛り合わせ

文京グリーンコートキャフェテリア TEL:03-3944-5158

パーティープランのご案内
15名～最大400名様受付可能!!

パーティー開始時間について

平日	17:00～18:00	スタートの2時間制
土日祝日	15:00～17:30	スタートの2時間制

フリードリンクメニューについて

3,000yen(税込)	3,500yen(税込)	4,000yen(税込)
<ul style="list-style-type: none"> ・瓶ビール ・ウイスキー ・焼酎 ・烏龍茶 ・オレンジジュース ・豆乳 	<ul style="list-style-type: none"> ・瓶ビール ・ウイスキー ・焼酎 ・白ワイン ・烏龍茶 ・オレンジジュース ・豆乳 	<ul style="list-style-type: none"> ・瓶ビール ・ウイスキー ・焼酎 ・赤・白ワイン ・烏龍茶 ・オレンジジュース ・豆乳

*お子様連れの際、ドリンクメニュー内容はお気軽にご相談ください。

パーティープランは3,000円～承ります。すべてお料理とフリードリンク込みの料金となります。お料理の内容でご希望等ございましたらお気軽にご相談ください。お料理・お飲み物の持ち込みはお断りさせていただきます。土日祝日開催に關しまして、別途料金が発生いたします。

文京グリーンコートキャフェテリア 〒113-0021 東京都文京区東池袋2-28-10 文京グリーンコートイースタインビル
TEL 03-3944-5158 FAX 03-3944-5158 Mail rcs-bunho@toyoko.co.jp



[トップ](#) > [宴会・会議](#) > [料金・設備](#)

料金・設備

アルカディア市ヶ谷では会議、ご宴会を少人数の集まりから、お客様をご招待しての各種祝賀会まで、お客様のニーズに合わせて多様なスタイルに対応させていただきます。
 ご宴会には音楽などの演出や記念品、お花のご用命、模擬店などをご用意いたします。
 会議にはパソコン対応の液晶プロジェクターや、スクリーン、ホワイトボードなどの機材が充実、多彩な会議食もご用意してお待ちしております。

お電話でのご予約・お問い合わせは **03-6685-0540** (会議・宴会予約 直通ダイヤル)

会議・宴会場 (3・4・5・6・7階)

※消費税含む。(2019年10月より適用)

階	部屋名	面積	会議			宴会		午前	午後	17:30
			スクール	シアター	口型	立食	着席	9:00 ~12:00	13:00 ~16:30	~21:00
3	富士	530m ²	360人 ※500	500人 ※700	114人	320人 ※500	280人 ※360	199,100円	331,100円	374,000円
	(東)・(西)	255m ²	180人	240人	66人	160人	140人	99,000円	160,600円	182,600円
	天城・高尾	25m ²	18人	24人	☆12人	15人	12人	14,300円	18,700円	20,900円
4	飛鳥	80m ²	52人	80人	36人	40人	40人	30,800円	42,900円	48,400円
	(東)・(西)	40m ²	26人	40人	☆24人	24人	24人	16,500円	23,100円	27,500円
	鳳凰	167m ²	103人	150人	54人	80人	80人	58,300円	85,800円	94,600円
5	(東)・(西)	80m ²	52人	80人	36人	40人	40人	30,800円	42,900円	48,400円
	赤城	68m ²	42人	60人	30人	35人	30人	27,500円	35,200円	39,600円
	(東)・(西)	34m ²	23人	30人	☆18人	20人	20人	15,400円	22,000円	24,200円
6	大雪・穂高	220m ²	162人	200人	60人	150人	110人	85,800円	117,700円	132,000円
	(東)・(西)	110m ²	81人	100人	48人	70人	50人	44,000円	60,500円	67,100円
	伊吹	140m ²	88人	120人	48人	70人	60人	55,000円	73,700円	81,400円
7	(東)	68m ²	42人	60人	30人	35人	30人	27,500円	35,200円	39,600円
	(東西)	103m ²	61人	80人	36人	50人	40人	40,700円	55,000円	61,600円
	(西)・(南)	34m ²	23人	30人	☆18人	20人	20人	15,400円	22,000円	24,200円
8	阿蘇・霧島	220m ²	162人	200人	60人	150人	110人	85,800円	117,700円	132,000円
	(東)・(西)	110m ²	81人	100人	48人	70人	50人	44,000円	60,500円	67,100円
	貴船	57m ²	37人	50人	24人	30人	20人	25,300円	34,100円	38,500円

階	部屋名	面積	会議			宴会		午前	午後	夜間
			スクール	シアター	口型	立食	着席	9:00 ~12:00	13:00 ~16:30	17:30 ~21:00
	妙高	73m ²	56人	70人	36人	40人	30人	30,800円	42,900円	48,400円
	白山	55m ²	-	50人	☆30人	30人	28人	25,300円	34,100円	38,500円
	雲取	48m ²	24人	40人	24人	25人	20人	20,900円	27,500円	30,800円
	吉野・鳥海	50m ²	36人	50人	24人	25人	20人	22,000円	29,700円	33,000円
	琴平	105m ²	72人	90人	42人	50人	40人	47,300円	61,600円	70,400円

☆印は配席が対面式になります。

※印の場合、ロビーオープンのため室料が20%増しになります。

- **ご宴会（料理お1人4,840円以上）**にご使用される場合は規定料金の**50%割引**になります。
- 会議室を展示会場にご使用の場合は規定料金の100%割増になります。
- テーブルの配置により収容人数の増減があります。
- 料金には別途サービス料10%を加算させていただきます。
- 会場設営等で搬入・搬出のため上記時間外でのご使用の場合には、別途使用料金を申し受けます。
- 飲食物のお持ち込みは、お断りさせていただきます。
- 会議・宴会のご予約及びご利用については「**会議・宴会・催事約款**」をご参照ください。

宴会料理

- **フランス料理、日本料理、中国料理、buffet料理**
各種／4,840円～
模擬店料理（1店につき100人前以上より注文を承ります）
寿司、そば、焼鳥、おでん、龍醬担担麵、大根もち、その他ご予算、お好みによりご用意いたします。
- **パーティー用単品料理**
ローストビーフ（カッティングサービス／約50人前） 67,100円～
シーフードフランベ／1人前（50人前より） 1,320円～
握り寿司桶盛／1台 6,160円～
お造り／1台 11,000円～

その他メニューがございます。ご相談ください。

会議食

- **弁当（和食・洋食・中国各種）** 1,760円～
- コーヒー・紅茶 451円
- ミネラルウォーター（500ml） 176円
- 緑茶（500ml） 220円～
- 日本茶 91円～

器具（会場ごと）

- マイク 2,090円
- 演台 3,300円
- スクリーン（小） 4,290円
- スクリーン（中） 7,590円
- スクリーン（大）※富士・東／西 8,910円
- スクリーン（特大）※富士・東 20,900円
- ホワイトボード（小） 1,540円
- ホワイトボード（大） 2,200円
- パネルボード（小） 1,100円
- パネルボード（大） 1,650円
- セリステージ ※富士・東 15,400円
- ステージ設営（1枚） 1,540円
- 金屏風（半双） 3,300円
- 液晶プロジェクター 22,000円
- プロジェクター台 3,300円

Introduction of Banquet cuisine

宴会料理のご案内

Buffet

ブッフェ料理

¥5,940

- ・季節のオードブルバリエーション
- ・ミックスサンドイッチ
- ・白身魚のセモリナフリット
- ・海老のチエスターフィールド
- ・パスタ料理
- ・ビーフステーキ 温野菜添え
- ・季節のシチュー料理
- ・ソーセージ盛合せ マスタード添え
- ・海老チリソース
- ・チャイニーズスモークチキン
- ・点心
- ・上海風焼きそば
- ・デザート&フルーツ
- ・コーヒー

¥7,590

- ・シェフ特製オードブルバリエ & オマール海老ドレス
- ・フロマージュとフルーツセック
- ・海老ムースのパイ包み焼き
- ・帆立貝のオープン焼き
- ・ビーフポワレ 温野菜添え
- ・仔羊の香草パン粉焼き
- ・ソーセージ&ポテト マスタード添え
- ・ミックスピザ
- ・海老チリソース
- ・北京風豚豚
- ・点心
- ・上海風焼きそば
- ・杏仁豆腐
- ・デザート&フルーツ
- ・コーヒー

¥9,130

- ・シェフ特製オードブルバリエ & オマール海老ドレス
- ・フロマージュとフルーツセック
- ・ミックスサンドイッチ
- ・帆立貝のフラン 雲丹添え
- ・海老ムースのパイ包み焼き
- ・白身魚ムース詰め ベアルネーズソース
- ・ビーフステーキ 温野菜添え
- ・鴨肉のロティエ
- ・ビーフラグー パイ包み焼き
- ・中国前菜盛合せ
- ・海鮮と季節野菜の炒め
- ・牛肉と太春雨の辛子炒め
- ・点心
- ・上海風焼きそば
- ・杏仁豆腐
- ・デザート&フルーツ
- ・コーヒー



オプション料理のご案内

お飲み物

ビール(中)	715円	ジュース	352円
日本酒(300ml)	924円	ウーロン茶	352円
スパークリングワイン	3,520円	ミネラルウォーター	374円
ワイン	3,300円~	コーヒー・紅茶	451円
紹興酒	2,200円		
焼酎(麦・芋)	4,400円~		
ウイスキー	5,280円~		

特別料理

ローストビーフ(カッティングサービス/約50人前)	67,100円~
シーフードフランベ	(1人前)1,320円~ ※50人前より承ります
握り寿司桶盛り 1台	6,160円~
お造り 1台(約10人前)	11,000円~

模擬店料理

寿司	1,023円	龍醬担担麵	660円
そば	407円	大根もち	440円
焼き鳥	561円	小籠包	440円
おでん	561円	二ラ海老焼饅頭	440円

一店につき100人前以上よりご注文を承ります。
その他ご予算お好みによりご用意いたします。

フリードリンクオプションもございます。
(2時間30分) おひとりさま 2,310円
・ビール
・ウイスキー
・ワイン(赤・白)
・焼酎(麦・芋)
・日本酒
・ソフトドリンク

ご予約・お問合せは
お気軽にどうぞ

会議・宴会予約係
直通ダイヤル  **03-6685-0540**

〒102-0073 東京都千代田区九段北4丁目2番25号
TEL 03-3261-9921 (代表)



会場のご案内

**収容人数・会場料
金**

宴会料理

会合・宴会プラン

オプションのご案内

収容人数・会場料金

会場収容人数							
会場	面積	最大収容人数					単位：人
	m ²	立食	着席	スクール	シアター	円卓	口の字
201	254	150	150	120	120	120	60
202	220	120	120	144	252	80	60
203	117	70	78	72	108	56	42
210	365	300	270	210	300	160	90
301	72	40	32	-	-	24	24
302	86	50	48	32	60	32	36
303	27	-	16	-	-	-	-
305	18	-	10	-	-	-	-
306	36	30	18	-	-	-	-
307	36	30	18	-	-	-	-
308	18	-	10	-	-	-	-
309	26	-	16	-	-	-	-
310	26	-	16	-	-	-	-
311	27	-	14	-	-	-	-
320	220	100	120	96	182	80	54

会場料金				単位： 円（税込）		
会場	面積	基本料金（2時間）		展示（日）	会員料金（2時間）	
	m ²	会食料金	会議料金	展示会	会食料金	会議料金
201	254	88,000	176,000	1,100,000	66,000	99,000
202	220	59,400	110,000	550,000	46,200	68,200
203	117	33,000	66,000	330,000	26,400	39,600
210	365	88,000	176,000	880,000	66,000	99,000
301	72	22,000	44,000	253,000	13,750	20,350
302	86	24,200	48,400	253,000	15,950	23,650
303	27	8,800	17,600	88,000	4,950	7,700
305	18	5,500	11,000	55,000	3,300	4,400
306	36	9,900	19,800	99,000	7,150	9,900
307	36	9,900	19,800	99,000	7,150	9,900
308	18	5,500	11,000	55,000	3,300	4,400
309	26	7,700	15,400	77,000	4,400	7,150
310	26	7,700	15,400	77,000	4,400	7,150
311	27	8,800	17,600	88,000	4,950	7,700
320	220	69,300	132,000	660,000	53,900	81,400

※ 上記料金には、消費税（10%）が含まれております。**別途サービス料（10%）を頂戴**いたします。

※ 会場のご利用時間は9:30～21:00までとなります。

※ 延長は30分単位で基本料金の25%を加算させていただきます。

※ 会の準備、片付け、リハーサル等も料金はかかります。

※ 会食料金の料理は、ランチ（11:00～16:00）は平日2,200円（税込）以上、土日祝4,400円（税込）以上、ディナー（16:00～21:00）は4,400円（税込）以上とさせていただきます。

設備・備品

マイク（1本） 1,100円（税込）

備え付けスクリーン（大） 11,000円（税込）

20名様より
ご予約を
承ります。

2時間
飲み放題付

スマイルプラン

2021年10月1日(金)~2022年3月31日(木)

祝賀会や同窓会、謝恩会など、さまざまなお集りにご利用いただけます。フリードリンク付きで会場費・消費税・サービス料込みのお得なプランで、思い出に残るひとときを心ゆくまでお過ごしください。

◆お料理はサービススタッフが取り分けいたします。◆フリードリンクはドリンクコーナーにて対応いたします。

●新型コロナウイルス感染症予防対策につきましては、政府や東京都さらに業界団体が提言するガイドラインを踏まえ、積極的に取り組んでおります。

7,000円 お一人様 ビュッフェ
スタイル
コース (税込)

西洋料理 / 全14品

COLD

- ・サーモントラウトのタタキ
- ・魚、野菜、オリーブのオープン焼き
- ・国産鶏とサラミの胡麻風味
- ・カプレーゼ
- ・スモークダックのマスタード風味
- ・ミックスサンドイッチ

HOT

- ・魚のプロシュート 七味風味ソース
- ・モウカサメのムニエル ケッパーソース
- ・チキンのトマト煮
- ・霧島ポークのグリエ 椎茸ソース
- ・牛肉のリゾレ マスタード風味
- ・ほうれん草のオムレツ
- ・ベーコンとブロッコリーのピラフ

[Dessert]

- ・フルーツの盛り合わせ

FREE DRINK

ビール・ソフトドリンク + 下の1種類選択
ウイスキー・ワイン・焼酎

7,000円 お一人様 ビュッフェ
スタイル
コース (税込)

中国料理 / 全14品

COLD

- ・棒棒鶏
- ・豚しゃぶの麻辣ソース
- ・海の幸 四川風サラダ
- ・押し豆腐のあっさり和え
- ・季節野菜の甘酢漬け

HOT

- ・海老と旬野菜のあっさり炒め
- ・本日の蒸し点心
- ・春巻
- ・若鶏の唐揚げ チリソース
- ・豚三枚肉のやわらか煮込み 旬菜添え
- ・本日の魚のフライ ピリ辛豆鼓ソース
- ・上海焼きそば
- ・炒飯

[Dessert]

- ・杏仁豆腐

FREE DRINK

ビール・ソフトドリンク + 下の1種類選択
ウイスキー・ワイン・焼酎・紹興酒

8,000円 お一人様 ビュッフェ
スタイル
コース (税込)

西洋料理・中国料理 / 全15品

COLD

- [西洋料理]
- ・自家製カンパチのマリネ 葱と大葉風味
 - ・牛肉のスライス ドライフルーツ添え
 - ・サンドイッチバリエ
 - ・蕎麦
- [中国料理]
- ・極太春雨の中華風サラダ
 - ・紅茶鴨のスモークと季節野菜のあっさり和え

HOT

- [西洋料理]
- ・モウカサメのパネ トマトソース
 - ・鏡鯛のロティ ケッパーソース
 - ・霧島ポークのグリエ 椎茸ソース
 - ・ステーキ野菜 ブルーチーズソース
 - ・ビーフストロガノフ サフランライス添え
- [中国料理]
- ・海老とイカのチリソース
 - ・お楽しみ蒸し点心
 - ・炒飯

[Dessert]

- ・デザートとフルーツの盛り合わせ

FREE DRINK

ビール・ソフトドリンク + 下の2種類選択
ウイスキー・ワイン・焼酎・紹興酒

10,000円 お一人様 ビュッフェ
スタイル
コース (税込)

西洋料理・中国料理・日本料理 / 全16品

COLD

- [日本料理]
- ・握り寿司(かんばち・まぐろ・サーモン)
- [西洋料理]
- ・自家製スモークサーモン いくら飾り
 - ・生ハムのスライス 季節野菜巻き
 - ・スモークダック、チキンのワイン蒸し、パテの盛り合わせ
 - ・サンドイッチバリエ
- [中国料理]
- ・クラゲと季節野菜の和え物

HOT

- [西洋料理]
- ・真鯛のグリエ サフランソース
 - ・ホウボウのロティ アメリカンソース
 - ・ラムチャップのハーブパン粉焼き タイムソース
 - ・牛肉のパネ ボン酢ソース
 - ・海の幸のドリア
- [中国料理]
- ・大海老と旬野菜の炒め~青山椒の香り~
 - ・蟹爪と海老のすり身揚げ
 - ・炒飯

[Dessert]

- ・デザートとフルーツの盛り合わせ
- ・コーヒー

FREE DRINK 全種類飲み放題

ビール・ソフトドリンク・ウイスキー・ワイン
焼酎・紹興酒・カクテル・日本酒

◆表示価格は会場費・消費税・サービス料が含まれています。◆マイクの使用料はサービスさせていただきます。

※食材の入荷状況により、メニュー内容が変更になる場合がございます。 ※会場の指定はできませんので、予めご了承ください。 ※写真はイメージです。

学士会館

〒101-8459 東京都千代田区神田錦町3-28

ご予約・お問い合わせ

TEL 03-3292-5936

https://www.gakushikaikan.co.jp/

●都営三田線/都営新宿線/東京メトロ半蔵門線「神保町」駅下車A9出口から徒歩1分

●東京メトロ東西線「竹橋」駅下車3a出口から徒歩5分

●東京駅「丸の内北口」から車で10分



賛助会員ご入会のお願い

現代社会の繁栄は様々な科学・技術の発展によってもたらされたものですが、これらの多くは基礎物理学とその応用における画期的な発見と発明が端緒となっています。また、ミクロからマクロにいたる自然界の深淵な謎を解き、人類の知の地平を切り開いてきたことにも、基礎物理学が大いに貢献しています。

仁科記念財団は、仁科芳雄博士の没後、博士と親交の深かった国内外の学者や政財界人に「博士の偉大な業績を称えるとともに基礎物理学の分野において新鋭科学者を育成せんとした博士の遺志を継ぐ」博士に因んだ学術事業を興すべしという機運が高まり、1955年に設立されました。爾来、物理学の基礎と応用分野において、世界最高水準の業績を挙げたわが国の傑出した才能を称賛し、また、一般社会にその神髄と底力を納得していただくために、毎年、「仁科記念賞の贈呈」と「定例仁科記念講演会」を欠かさず行ってきました。

わが国には、仁科芳雄博士の門弟の湯川秀樹博士と朝永振一郎博士が受賞したノーベル物理学賞以降、6つのノーベル物理学賞の業績がありますが、そのすべてが、まずは仁科記念賞に輝いています。（この「案内」の付録をご覧ください。）この実績から仁科記念賞の「先見力」をご理解いただけたらと思います。近い将来、仁科記念賞の受賞者から、ノーベル物理学賞受賞者が誕生することは必定です。また、国際貢献の一環として、2012年度に「仁科アジア賞」を創設し、アジアの傑出した才能の支援も行っています。

さて、当財団は、3年後の2025年には「財団創立70周年」を迎えます。この節目を契機に、これまでの当財団の果たしてきた実績をさらに発展させて、わが国の基礎物理学とそれに触発されて興る新たな産業の創出に貢献したいと考えております。

なにとぞ、仁科博士の高邁なご遺志をご理解のうえ、広く産業界からの「賛助会員入会」をお願いいたします。

なお、賛助会員入会申込書は、財団HPからダウンロードいただけます。

<https://www.nishina-mf.or.jp/about/history>



仁科記念賞
2021
有馬孝尚君

第67回 仁科記念賞
2021
有馬孝尚君



澄川喜一作
1880-1951

澄川喜一作
独立行政法人造幣局謹製





福山阿部藩 藩主	誠之館 先賢	福山藩 関係者	誠之館 歴代校長	誠之館 教師	誠之館 出身者	誠之館と 交流した人々	誠之館所蔵品 関係者	誠之館同窓会 歴代役員
-------------	-----------	------------	-------------	-----------	------------	----------------	---------------	----------------

圓鰐勝三

えんつば・かつぞう

彫刻家



圓鰐勝三（出典1）

経歴

生: 明治38年(1905年)11月30日、広島県御調郡河内村(現尾道市御調町)生まれ

没: 平成15年(2003年)、享年99歳

大正10年(1921年)	16歳	広島県御調郡河内尋常高等小学校卒業
大正10年(1921年)	16歳	京都の彫刻師・石割秀光先生の内弟子となる
大正15年(1926年)	21歳	京都市立商工専修学校(彫刻科・デッサン科)、関西美術院に学ぶ
昭和3年(1928年)	23歳	上京し湯島の国民美術協会に下宿、日本美術学校へ入学
昭和5年(1930年)	25歳	第11回帝展に「星陽」を出品、初入選
昭和8年(1933年)	28歳	日本美術学校卒業、澤田正廣先生に師事
昭和8年(1933年)	28歳	日本美術学校卒業制作「腰かけた女」(石膏)が銀賞となる
昭和11年(1936年)	31歳	増淵又八郎の長女キミと結婚、東京雑司ヶ谷に新居を構える
昭和12年(1937年)	32歳	川崎市中原区小杉にアトリエを新築、長男盛申誕生
昭和14年(1939年)	34歳	第3回文展に「初夏」(木彫)を出品、特選
昭和15年(1940年)	35歳	長女雅代誕生
昭和16年(1941年)～ 昭和18年(1943年)	36～ 38歳	日本美術学校講師
昭和16年(1941年)	36歳	澤田政廣・三木宗策の正統木彫家協会に参加、会員となる
昭和18年(1943年)	38歳	次女裕未子誕生
昭和20年(1945年)	40歳	次男静雄誕生
昭和21年(1946年)秋	41歳	第2回日展に「砂浜」(木彫)を出品、特選
昭和22年(1947年)	42歳	日本彫刻家連盟が創立され会員となる
昭和22年(1947年)	42歳	多摩美術学校(現多摩美術大学)助教授

のこまれる証しでしょう。一度生を受けた以上は、人生は如何にあるべきか、如何に生きていくべきかを熟慮、職業の如何にかかわらず、一旦決めたらまっしぐらに、自己発見と表現の開発に前進する事、それは真心でもあり、意志を堅固に己が心と、努力とで実行すべきでありましょう。

「汗なき人生は墮落なり。愛なき社会は暗黒なり。」この言葉は子供の頃よく聞かされた言葉で今も忘れない。

常に前途に横たわる不安と、光明、人生の総ては試練の道場でもある。何時も初心を繰り返し繰り返し燃焼する事は、原点に戻る事でもあり、別の何かは新しく生まれて来る様に思います。

制作活動

昭和5年(1930年)	25歳	第11回帝展に「星陽」を出品、初入選
昭和7年(1932年)	27歳	第12回帝展に「みのり」(木彫)を出品
昭和8年(1933年)	28歳	日本美術学校卒業制作「腰かけた女」(石膏)が銀賞となる
昭和9年(1934年)	29歳	第15回帝展に「調べ」(木彫)を出品
昭和12年(1937年)	32歳	第1回文展に「漁婦」(木彫)を出品
昭和13年(1938年)	33歳	第2回文展に「タカイタカイ」(木彫)を出品
昭和14年(1939年)	34歳	第3回文展に「初夏」(木彫)を出品、特選
昭和14年(1939年)	34歳	神奈川県逗子に「四聖人」(木彫)を制作
昭和15年(1940年)	35歳	紀元二千六百年奉祝美術展に「庭」(木彫)を出品
昭和16年(1941年)	36歳	第4回文展に「途上」(木彫)を無鑑査出品
昭和16年(1941年)	36歳	第1回正統木彫家協会展に「道化師」(木彫)を出品
昭和16年(1941年)	36歳	第1回航空美術展に「ヒコウキ」(木彫)を出品
昭和17年(1942年)	37歳	第2回正統木彫家協会展に「花束」(木彫)を出品
昭和17年(1942年)	37歳	第2回航空美術展に「有馬氏像」(木彫)を出品
昭和17年(1942年)	37歳	大東亜戦争美術展に「歩け南方」(石膏)を出品
昭和18年(1943年)～ 昭和20年(1945年)	38～ 40歳	北海道(夕張・芦別)の各炭坑推進隊員として、中村直人・古賀忠雄・木下繁ら4人で激励彫刻を制作、九州・常磐の炭坑を回る
昭和18年(1943年)	38歳	第6回文展に「水平線」(木彫)を招待出品
昭和18年(1943年)	38歳	第3回正統木彫家協会展に「腕をくむ少年」(木彫)を出品
昭和19年(1944年)	39歳	文部省戦時特別美術展に「坑道」(木彫)を無鑑査出品
昭和21年(1946年)春	41歳	第1回日展に「芸」(木彫)を出品
昭和21年(1946年)秋	41歳	第2回日展に「砂浜」(木彫)を出品、特選
昭和22年(1947年)	42歳	第3回日展に「しろうさぎ」(木彫)を出品、特選
昭和23年(1948年)	43歳	第4回日展に「二人」(木彫)を出品
昭和24年(1948年)	44歳	第5回日展に「わかどり」(木彫)を出品
昭和25年(1950年)	45歳	第6回日展に「土器を持つ女」(木彫)を出品、特選
昭和25年(1950年)	45歳	昭和電工川崎工場に「平和安全記念碑」(テラゾー)完成
昭和26年(1951年)	46歳	第7回日展に「和好」(木彫)を出品
昭和26年(1951年)	46歳	日本陶彫会が創立され出品、以後昭和50年まで連続出品
昭和27年(1952年)	47歳	第8回日展に「黒い女」(木彫)を出品
昭和27年(1952年)	47歳	広島中央郵便局に広島平和記念ポスト「友情」(ブロンズ)完成
昭和27年(1952年)	47歳	尾道市向島中学校に「巣立つ頃」(ブロンズ)完成
昭和28年(1953年)	48歳	第9回日展に「仲間」(木彫)を出品
昭和28年(1953年)	48歳	第1回日本彫塑会展(日彫展)に「青い鳥」(木彫)を出品

昭和29年(1954年)	49歳	第10回日展に「むつみ」(木彫)を出品
昭和29年(1954年)	49歳	第2回日本彫塑会展に「二人の道化師」他4点を出品
昭和29年(1954年)	49歳	尾道市に「なぎさの女神」(ブロンズ)制作
昭和29年(1954年)	49歳	東京八重洲口に「むつみ」(ブロンズ)設置
昭和29年(1954年)	49歳	前橋市庁舎に「障壁彫刻」(テラゾー)完成
昭和30年(1955年)	50歳	第11回日展に「古の話」(木彫)を出品
昭和30年(1955年)	50歳	第3回日本彫塑会展に「休む少年」(木彫)を出品
昭和30年(1955年)	50歳	広島市児童公園に鈴木三重吉記念碑「夢に乗る」(ブロンズ)制作
昭和30年(1955年)	50歳	仁科記念賞「仁科芳雄博士像」(銀メダル)制作
昭和30年(1955年)	50歳	福山市に「巣立つ」(ブロンズ)完成
昭和31年(1956年)	51歳	第12回日展に「かがみ」(木彫)を出品
昭和31年(1956年)	51歳	第4回日本彫塑会展に「残された子供」(木彫)を出品
昭和31年(1956年)	51歳	広島市の広島平和聖堂欄間彫刻(セメント)制作
昭和31年(1956年)	51歳	早稲田大学内藤記念館に「内藤多仲博士像」(ブロンズ)完成
昭和32年(1957年)	52歳	第13回日展に「幻想」(木彫)を出品、河合玉堂賞受賞
昭和32年(1957年)	52歳	第5回日本彫塑会展に「庭の花」(木彫)を出品
昭和33年(1958年)	53歳	社団法人第1回日展に「仏法僧」(木彫)を出品
昭和33年(1958年)	53歳	第6回日本彫塑会展に「道化のマスク」(木彫)を出品
昭和33年(1958年)	53歳	広島市に「鈴木三重吉記念碑」(ブロンズ)完成
昭和33年(1958年)	53歳	郷里の御調町に「翠のリズム」(ブロンズ)完成
昭和34年(1959年)	54歳	社団法人第2回日展に「楽人」(木彫)を出品
昭和34年(1959年)	54歳	第7回日本彫塑会展に「サーカスの女」(木彫)を出品
昭和34年(1959年)	54歳	岩国駅前に「慰霊塔」(ブロンズ)完成
昭和35年(1960年)	55歳	社団法人第3回日展に「星羅」(木彫)を出品
昭和35年(1960年)	55歳	第8回日本彫塑会展に「鳥と海」(木彫)を出品
昭和35年(1960年)	55歳	山梨市の万力公園に「根津嘉一郎像」(ブロンズ)完成
昭和35年(1960年)	55歳	神戸市文化ホールに「なぎさの女神」(ブロンズ)完成
昭和36年(1961年)	56歳	社団法人第4回日展に「舞台」(木彫)を出品
昭和36年(1961年)	56歳	第9回日本彫塑会展に「砂浜」(木彫)を出品
昭和36年(1961年)	56歳	東京の深大寺に万霊塔本尊「十二支観音」(ブロンズ)完成
昭和37年(1962年)	57歳	東南アジア・中近東・欧米を巡遊
昭和37年(1962年)	57歳	社団法人第5回日展に「再会」(ブロンズ)を出品
昭和38年(1963年)	58歳	社団法人第6回日展に「海辺の踊り」(木彫)を出品
昭和38年(1963年)	58歳	第11回日本彫塑会展に「タクト」(テラゾー)を出品
昭和38年(1963年)	58歳	山梨学院大学に「正義の女神」(ブロンズ)を制作
昭和38年(1963年)	58歳	岡山市池田公園に「緑のリズム」(ブロンズ)を制作
昭和38年(1963年)	58歳	川崎駅に「みのり」「いこい」(ブロンズ)を完成
昭和39年(1964年)	59歳	社団法人第7回日展に「祝福」(木彫)を出品
昭和39年(1964年)	59歳	第12回日本彫塑会展に「右足を出した女」(ブロンズ)を出品
昭和40年(1965年)	60歳	社団法人第8回日展に「旅情」(木彫)を出品、文部大臣賞
昭和40年(1965年)	60歳	第13回日本彫塑会展に「面」(木彫)を出品
昭和40年(1965年)	60歳	東京の芝罘山公園に「伊能忠敬測地遺功表」(石彫)を制作
昭和40年(1965年)	60歳	広島市比治山公園に「松田重次郎像」(ブロンズ)完成
昭和41年(1966年)	61歳	社団法人第9回日展に「対話」(木彫)を出品
昭和41年(1966年)	61歳	第14回日本彫塑会展に動物慰霊塔「仏と牛」(テラゾー)を出品
昭和41年(1966年)	61歳	広島平和公園に「若葉」(ブロンズ)完成

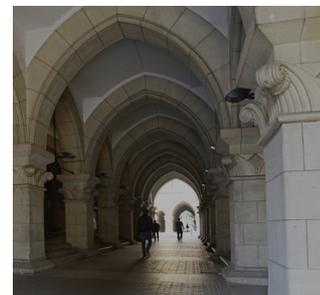
ARTICLES



フリーワードを入力

検索

農学生命科学研究科の中西友子特任教授がHevesy賞を受賞



いいね! ツイー

農学生命科学研究科・農学部

掲載日：2016年5月16日

実施日：2016年04月10日

農学生命科学研究科付属食の安全研究センター 中西友子 特任教授（元放射性同位元素施設教授）がHevesy賞を受賞しました。

Hevesy賞は1943年ノーベル化学賞を受賞したGeorge de Hevesyを記念して、放射科学や核科学の分野で秀でた業績をあげた研究者に与えられます。今回の授賞式は、2016年4月10日にハンガリーブダベストにおいて開催された国際会議International Conference on Radioanalytical and Nuclear Chemistryの中で行われました。

中西特任教授が培ってきた放射線や放射性同位元素を駆使したイメージング開発により、生きた植物における水と元素の動態の解析に成功したこと、ならびに、福島事故の調査研究が高く評価されたものであり、中西特任教授の受賞は日本人としては2人目になります。

関連URL：<http://www.a.u-tokyo.ac.jp/news/2016/20160510-1.html>



中西特任教授とノーベル賞受賞者G.Hevesy氏ご子息



受賞メダル



賞状



理研について	研究室紹介	研究成果 (プレスリリース)	広報活動	産学連携	採用情報
------------------------	-----------------------	------------------------------------	----------------------	----------------------	----------------------

[Home](#) > [広報活動](#) > [お知らせ](#) > [お知らせ 2021](#)

いいね! 87

ツイート

2021年10月4日

[前の記事](#)[一覧へ戻る](#)[次の記事](#)

理化学研究所

阿部知子副センター長がWomen in Plant Mutation Breeding Awardを受賞

阿部知子副センター長 ([仁科加速器科学研究センター イオン育種研究開発室](#) 長) が、Women in Plant Mutation Breeding Awardを受賞しました。

本賞は、国際連合食糧農業機関 (FAO) および国際原子力機関 (IAEA) より、原子力技術を用いた植物育種による持続可能な食物の安定確保に貢献した女性研究者に授与されるものです。阿部副センター長は、イオンビームを用いた突然変異育種技術に関する功績が評価され、受賞に至りました。授賞式は9月20日に執り行われ、オンラインで出席しました。



受賞者のコメント

名誉ある賞を頂戴して光栄です。研究を一緒に行ってきたラボメンバー、物理学者そして品種改良ユーザー会の皆様に深謝致します。一口にイオンビームと言っても、元素の数だけ種類があります。今後とも技術開発研究に精進してまいります。

[交通アクセス](#)[お問い合わせ](#)[English Site](#)[報道関係者の方](#)[理研在籍者・OBの方](#)[理研寄附金](#)

検索 🔍

理研について	研究室紹介	研究成果 (プレスリリース)	広報活動	産学連携	採用情報
------------------------	-----------------------	------------------------------------	----------------------	----------------------	----------------------

[Home](#) > [広報活動](#) > [お知らせ](#) > [お知らせ 2021](#)

いいね! 0

ツイート

2021年11月10日

[前の記事](#)[一覧へ戻る](#)[次の記事](#)

理化学研究所

公益社団法人日本アイソトープ協会

理研仁科加速器科学研究センター、公益社団法人日本アイソトープ協会 連携に関する協定を締結

理化学研究所（理研）仁科加速器科学研究センターと公益社団法人日本アイソトープ協会は11月9日、アイソトープ・放射線に関する利用技術の向上を図り、それらを通じて学術および科学技術の発展に寄与することを目的とする協定を締結しました。

現在、国内外で放射性医薬品^[1]を用いる核医学治療が注目されており、そこで使用されるラジオアイソトープ（RI、放射性同位元素）^[2]の需要が高まっています。仁科加速器科学研究センターのRI製造技術および応用への知見と、日本アイソトープ協会が有するRIの供給から廃棄物の集荷・処理に関する高度なノウハウの融合は、今後RIを安定的に供給する国内ネットワーク構築の第一歩となります。さらにRI・放射線の利用技術を普及させることで、科学技術の一層の発展や社会へ寄与します。



協定締結の様子

(理研仁科加速器科学研究センター 櫻井博儀センター長 (右)、公益社団法人日本アイソトープ協会 畑澤順専務理事)

背景

現在、ラジオアイソトープ (RI、放射性同位元素) は、基礎研究だけでなく医療、農業、工業といったさまざまな分野で幅広く利用されています。中でもアスタチン (^{211}At) やアクチニウム (^{225}Ac) といった短寿命RIは、核医学治療での利用に期待されており、国内外での需要が高まっています。日本では、RIの多くを輸入に頼っていますが、これらのRIは半減期が短いため、安定的な輸入が困難です。また、RI製造および供給に関する知識や技術に卓越した人が必要なため、人材育成も喫緊の課題となっています。

仁科加速器科学研究センターは、1931年に創立された仁科芳雄博士研究室に由来し、世界最先端の重イオンビーム加速器施設「RI ビームファクトリー (RIBF)」を擁しています。RIBFでは、多種類のRIビームを生成することが可能で、これまでに二ホニウムの発見^{注1)}や核変換による高レベル放射性廃棄物の大幅な低減・資源化の提案、重イオンビーム照射による植物の品種改良などに代表される研究成果とともに、RIを製造し所内外に提供してきました。RIの医学的応用についても研究を進めており、 ^{211}At の製造技術を開発し、その大量製造が可能になりました。また、国内最大規模拠点としてRI製造するだけでなく、国立がん研究センターとの共同研究により創薬を開始したほか、2019年には理研開拓研究本部とともに α 線がん治療の実用化につながる ^{211}At の標識法を開発しました^{注2)}。

一方、日本アイソトープ協会は、仁科博士により輸入されたRIを全国の研究者に配分したことを契機に、RIの安全な取り扱い、取り扱い技術の向上および普及を目的として、1951年に設立されました。現在、RIの供給から廃棄物の集荷・処理までの一貫した取扱いおよびRI・放射線に関する調査研究を一体的に推進する事業を展開しており、RI・放射線利用者とのネットワークを持っています。

両者の強みを生かして相互に連携することで、国内でのアイソトープ・放射線の利用・利用技術を向上させるため、このたび協定の締結に至りました。

注1) [理研113番元素特設ページ](#) 

注2) 2019年1月18日プレスリリース「[アスタチン-211の実用的な標識法の開発](#)」

連携内容

- (1) 新たなアイソトープ・放射線の活用法の開拓に資する共同研究の推進
- (2) アイソトープ・放射線の適切な利活用に資する人材育成の推進
- (3) アイソトープ・放射線に関するシンポジウム、ニーズ・シーズの意見交換会等の共同企画・開催

今後の展望

本協定に基づき、仁科加速器科学研究センターのRIに関する高度な開発・応用技術と、日本アイソトープ協会の培ってきたノウハウを融合します。仁科加速器科学研究センターはこれまで以上に多種多様な新しいRIの利用技術の開発に取り組み、日本アイソトープ協会を通じて、必要としている利用者にRIを届けることで、RIの国内での普及に一層貢献し、学術および科学技術の発展に寄与します。

また、国内での放射性医薬品を用いた核医学治療が広がりを見せる中で、両者は国内でのRI製造・供給の基盤を整え、RIを幅広く普及していくことで、医療をはじめとする社会全体への貢献を目指します。

補足説明

1. 放射性医薬品

ラジオアイソトープ（RI、放射性同位元素）を含む医薬品。RIが放出する放射線を利用しており、がんなどの病気の診断薬、治療薬として活用されている。

2. ラジオアイソトープ（RI、放射性同位元素）

物質を構成する原子核には、構造が不安定なため時間とともに放射線を出しながら原子核が崩壊していくものがある。このような原子核を放射性同位元素（RI）と呼ぶ。同じ元素であっても中性子の数が異なるものを同位体と呼ぶが、同位体は安定なものと不安定なものに分類される。